

## 令和 8 年度(2026 年)事業計画書

### I 事業方針

#### 「持続可能なスポーツ環境の構築と、誰もが輝ける社会の実現に向けて」

当協会は、第二次上田市スポーツ推進計画が掲げる「生涯スポーツ社会の実現」を指針とし、現代社会におけるスポーツの役割を再認識しながら、持続可能なスポーツ環境の構築に取り組みます。少子高齢化やライフスタイルの多様化が進む中、上田市と緊密に連携し、デジタル技術の活用による利便性向上や、学校部活動の地域展開への円滑な対応を通じて、次世代へとつながるスポーツ環境の整備を推進します。

併せて、上田古戦場公園スポーツ施設の指定管理者として、公共施設としての使命を十分に認識し、安全・安心を最優先とした管理運営に努めるとともに、誰もが利用しやすい施設環境を整え、利用者ニーズを的確に把握したサービスの質的向上を図ることで、効率的かつ安定的な施設運営を行います。

更に、2028 年に開催される「信州やまなみ国民スポーツ大会」を、単なる競技会にとどまらず、ダイバーシティ（多様性）と健康増進を象徴する機会と位置づけ、ジュニア世代の育成からシニア世代のフレイル予防まで、全世代がスポーツを通じて自己実現できる「まちづくり」の中核を担ってまいります。

加えて、当協会は昭和 21 年の創立以来、長年にわたり地域スポーツを支えてきた歩みを礎とし、創立 80 周年という次の大きな節目を見据えた取組を進めます。本年度は、次年度以降の記念事業の実施を見据え、これまでの歴史と成果を次世代へ継承するとともに、賛助会員、関係団体及び市民への感謝の意を発信し、今後のスポーツ振興及び地域活性化につながる記念事業の検討・準備を行います。

### II 経営ビジョンの推進（令和 5 年 3 月策定）

令和 5 年 3 月に策定した経営ビジョンに基づき、以下の 4 軸を推進します。

#### 1. 強い協会・信頼される協会を目指した経営改革

- 管理運営事業の継続的かつ安定的な受託
- 予算における自主事業収入の確立と、新たな収益事業の創出

#### 2. 多様な事業に対応する競争力の強化

- 加盟団体及び関係団体との連携強化によるシナジー（相乗効果）の創出
- 新たな指定管理施設の獲得に向けた体制整備

#### 3. 持続可能な組織となるための財務基盤強化

- 委託事業の抜本的見直しと業務効率化の徹底
- 経費節減の遂行と、次世代を担う後継者の育成

#### 4. 上田市スポーツ推進計画実現への貢献

- 計画目標達成に向けた「場」と「機会」の積極的な提供

### III 重点事項

#### ① スポーツを通じた「健幸づくり」の推進【継続】

- 運動習慣の定着による生活習慣病予防に加え、スポーツサークルやイベント参加を通じた「地域の居場所づくり」を行い、心身の健康と社会的つながり（ソーシャルキャピタル）を同時に醸成します。

② 80周年記念事業の検討・準備の推進【新規】

・本協会は令和8年度に創立80周年を迎えることから、これを節目とした記念事業の実施について検討を進める。

③ 次世代を担う子ども・若者の健全育成【継続】

・スポーツ少年団活動を核とし、部活動の地域展開（地域移行）を見据えたスポーツ環境の整備を進めることで、心身ともに健やかでたくましい子ども・若者の育成を図る

④ 地域競技力の向上と人材育成の推進【継続】

・選手の育成・強化をはじめ、指導者・審判などスポーツを支える人材の育成に取り組み、競技団体と連携しながら地域全体の競技力向上を図ります。また、令和10年開催の「信州やまなみ国民スポーツ大会」等を見据えた強化事業の推進により、地域スポーツの発展につなげます。

⑤ 連携と信頼に基づく持続可能なスポーツ協会運営【継続】

・加盟団体、学校、行政、関係機関との連携を強化し、ガバナンス・コンプライアンスを徹底し、市民から信頼される持続可能な協会運営を行います。

⑥ 健幸を支えるスポーツ基盤・環境整備の推進【継続】

・指定管理施設の機能・サービスの質的向上を図り、スポーツを通じた多様な関わり方を促進することで、市民の健幸づくりと地域の活力創出に寄与します。

併せて、新アリーナ施設整備に関する検討動向を注視し、必要に応じて協力・提案を行います。

#### IV 事業内容【定款第4条】

##### 1 市民の体力向上及び競技者の競技力向上

###### (1) 健康スポーツ推進事業

当協会が推進している「生涯健幸・元気都市うえだ」の実現に向け、スポーツ活動や健康づくりのための取組を進めます。

市民が気軽に参加できる各種スポーツイベントを開催します。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	市民健康体力づくりの日活動	施設休館日の 毎週木曜日	上田城跡公園体育館 第2体育館 自然運動公園体育館	市民 約5,000名
2	健幸ウォーキング事業 (上田市委託事業)	5月～2月 年4回開催	武石地域	市民 約200名 武石スポーツ協会
3	魅力再発見ウォーキング	春季開催	上田古戦場公園	市民 約50名
4	上田市スポーツ教室 (上田市委託事業)	通年	市内体育施設	市民 約7,000名

(2) 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター・上田市総合型地域スポーツクラブと連携を図ります。

① 親子スポーツフェアへの協力 9月23日(水)

② スポーツ懇談会の開催

・関係団体等との意見交換を通じ、地域スポーツ振興や体力づくりに関する理解促進と連携強化を図

ります。

③ 健康経営支援事業への協力

・働く世代の健康づくりを支援するため、企業対抗スポーツ大会等の開催などを通じて、健康経営に取り組む企業や団体のサポートを行います。

(3) 競技スポーツ推進事業

① 上田市の代表として高い意識を持った選手育成を図るため、本協会が指定する強化指定選手に対して行う事業を支援します。

② 競技者・指導者等の資質向上を目的に、スポーツ講演会・指導者研修会等を開催します。

(4) 信州やまなみ国民スポーツ大会に向けての選手強化事業

・上田市出身選手が開催県にふさわしい成績を収めることができるよう、加盟競技団体と連携し選手の育成・強化や指導者養成などの支援を行います。

① 選手の発掘・育成・強化・確保

・信州やまなみ国スポにおいて主力となる少年種別選手の発掘・育成・強化と、上田市開催競技を最重点に支援します。

・幼年期スポーツ魅力発見事業（親子スポーツ体験会）を実施します。

② 組織体制の整備・充実

・競技力向上対策を効果的に実施するために必要な組織の整備・充実と、加盟競技団体との連携強化を図ります。

・体力トレーニング機器の貸出事業

③ 指導体制の確立

・指導者の養成及び資質の向上を図るとともに、計画的・継続的な指導体制の確立を目指します。

## 2 加盟団体の強化発展と相互の連絡

① 加盟競技団体が主管する各種競技会・大会等の活動と地域に密着した活動を行っている地域スポーツ協会の活動に対して支援を行い、スポーツ活動のきっかけづくりと競技継続への環境を整えます。

② ガバナンスコードの実現のため、加盟団体との情報共有を積極的に行います。

③ スポーツ活動中の事故防止のため、体育施設利用上の安全確保と安全指導の周知徹底を図り、安全管理に努めます。また、賠償責任保険制度への加入を促進し活動中のリスク軽減を図ります。

## 3 市民体育大会、講習会及び各種スポーツ事業等の開催ならびに援助

市民へのスポーツ普及振興を図るため、加盟団体・スポーツ少年団の協力のもと各種大会・講習会等を開催すると共に、運営組織への参画等の支援活動を行います。

(1) 各種大会の開催

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第 12 回太郎山登山競走 (実行委員会)	5 月 2・3 日	太郎山・中心市街地	約 1,000 名
2	こどもの日すもう大会	5 月 5 日	上田城跡公園 相撲場	約 200 名

3	第75回市民総合体育大会 (市委託事業)	6月～2月	市内スポーツ施設 各会場	17競技約2,000名
4	第31回信州爆水RUNin 依田川 (実行委員会)	8月2日	丸子総合体育館 周辺ほか	約700名
5	第29回野球の日野球大会 (市委託事業)	8月1日、2日	県営上田野球場 他	約300名
6	第40回上田古戦場 ハーフマラソン (実行委員会)	10月12日	県営上田野球場	全国より約1,200名
7	第68回真田地域一周駅伝大会 (実行委員会)	10月18日	真田運動公園ほか	約400名
8	第37回ともしびの里駅伝大会 (実行委員会)	10月25日	武石地域自治センターほか	約300名
9	第39回上田市スポーツ少年団 交流大会	11月3日	上田城跡公園陸上 競技場	約200名
10	3on3in 上田バスケットボール 大会 (実行委員会)	11月15日	市内体育施設	市内外より 約200名

## (2)講習会等

No.	事業名	期日	会場	備考
1	シリーズスポーツ講演会	冬期	市内公共施設	約100名
2	スポーツ指導者研修会	随時	市内体育施設	約50名

## (3)各種大会・イベント等の招致と開催支援

県大会規模以上の大会やスポーツ合宿等の開催に向けた招致と、加盟団体と連携した開催支援を行います。

## 4 スポーツに関する施設（設備）の調査研究

- (1) 市内スポーツ施設の整備と新アリーナ(体育館)建設整備について、競技団体と連携して市へ積極的に要望し、整備促進を促します。
- (2) 古戦場公園人工芝グラウンド整備に向け、加盟関係団体と連携し快適に利用できる施設環境の充実に取り組みます。
- (3) 市内スポーツ施設・学校スポーツ施設の効果的な利用促進を検討します。

## 5 活発な広報活動とスポーツの普及

各種事業やイベントなどの情報を公開し、広く市民がスポーツ活動に気軽に参加できるよう啓発広報に努めます。

### (1) スポーツ情報サイト運営事業

上田市内のスポーツ情報を幅広く収集し、当協会ホームページやSNSを活用しスポーツ情報を提供し

ます。

(2) 広報紙「上田スポーツニュース」の発行

toto 助成金を活用し、加盟団体の活動情報をはじめ、賛助会員や指定管理施設に関する情報を広く市民に発信することで、スポーツへの関心喚起と参加促進を図ります。

- ・発行回数 年2回、各12,000部
- ・発行日 8月15日、12月15日

(3) スポーツ情報の収集及び提供

- ・「広報うえだ」など、行政機関の発行する広報紙を利用して情報を提供します。
- ・地域報道機関等にスポーツ情報を提供し、当協会及び加盟団体の活動を積極的に紹介します。

## 6 対外的行事への競技者等の派遣

競技者・審判員等の派遣については、加盟団体と連携・協力し対応します。また、上田市から長野県代表として国民体育大会（本大会）に出場する選手・監督を対象に壮行会を開催し、本協会の規程に基づき支援します。なお、冬季大会出場選手に対しては、個別に激励を行います。

No.	事業名	期日	会場	備考
1	第80回青森国民スポーツ大会 上田市関係出場者壮行会	9月中旬	アリオ上田(予定)	約40名
2	第81回国民スポーツ大会冬季大会 上田市関係出場者激励	2月上旬	個別に激励	約10名

## 7 上田市スポーツ少年団の育成

上田市スポーツ少年団は創設40周年の節目を迎えることから、これまでの歩みを振り返るとともに、次代を担う子どもたちの育成に向け、さらなる普及と活動の活性化を推進します。あわせて、単位団を支える指導者および育成母集団への支援を充実させ、スポーツ活動を通じた青少年の心身の健全な育成と生涯スポーツの普及促進を図ります。また、40周年記念事業を通じて、関係者への感謝を表するとともに、地域におけるスポーツ少年団活動の意義を広く発信します。

(1) 創設40周年記念事業の開催

これまでの歩みに感謝するとともに、今後の発展と青少年の健全育成を目的として、次の記念事業を実施します。

- ・記念式典・表彰
- ・種目横断による交流スポーツ大会
- ・記念講演会・研修会
- ・記念誌・広報事業

(2) 交流交歓事業

競技を通じての技術向上を目指すとともに、団員相互の連帯感を高めるため、競技別交流大会を開催します。

- ・「長野県スポーツ少年団競技別交流大会 軟式野球」（東御市・上田市合同開催）

日時：7月11日（土） 場所：東御市中央公園グラウンド、上田市古戦場公園多目的グラウンド

・「東信地区スポーツ少年団競技別交流大会 軟式野球」(東御市・上田市合同開催)

日時：4月18日(土)、19日(日) 予備日4月25日(土)、26日(日)

場所：東御市中央公園グラウンド、上田市丸子総合グラウンド

・「東信地区スポーツ少年団競技別交流大会 サッカー」

日時：6月20日(土) 場所：上田市古戦場公園多目的グラウンド

・「東信地区スポーツ少年団競技別交流大会 剣道」

日時：11月8日(日) 場所：上田市丸子総合体育館

### (3) 指導者等育成事業

新しい指導者登録制度への移行対応とスタートコーチ養成講習会への参加を促し、指導者育成とスキルアップを図ります。

・「東信地区スポーツ少年団指導者研修会」日時：6月27日(土) 場所：上田城跡公園第二体育館

### (4) 組織強化事業

市内の子どもたちが運動やスポーツを始めるきっかけ作りの場となる事業を開催します。

### (5) 表彰

上田市スポーツ少年団表彰規程に基づき、スポーツ少年団の指導者を表彰します。

### (6) 社会活動への参加・協力

地域行事への積極的参加や奉仕活動の実施など、スポーツだけに偏らない活動を推進します。

### (7) その他

・東信地区スポーツ少年団連絡協議会事務局(令和7年・8年度)

## 8 スポーツ功労者の表彰

スポーツ活動に対する社会的評価の向上を図るため、上田市におけるスポーツの普及・振興に長年貢献された個人又は団体、ならびに全国大会等において優秀な成績を収め、本市の知名度向上に寄与した個人又は団体を顕彰します。

また、国・県・市等が実施する各種表彰について、関係機関と連携し、内申・推薦を行います。

## 9 中学校部活動の地域展開

上田市・上田市教育委員会と緊密に連携を図りながら、加盟団体やスポーツ少年団等との連携・協力体制を強化し、中学校部活動の円滑な地域展開を推進します。

また、当協会加盟団体が主体となって進める地域クラブ活動の取組に対して、運営面の支援など、実効性のある支援体制を構築します。

## 10 スポーツ施設等の管理運営

上田市から指定管理者として指定を受けた下記施設において、安全・安心を最優先とした管理・運営を行い、市民が気軽にスポーツ活動に親しむことのできる環境を提供します。

また、指定管理者として施設の認知度向上を図るため、利用加盟団体との連携を強化し、引き続き各種教室やイベント等を開催することで、多くの市民に利用していただける施設運営に取り組みます。特に、テニスコートを活用したプログラムを実施し、「信州やまなみ国民スポーツ大会」に向けた市民の機運醸成を図ります。更に、利用者の利便性向上及び業務効率化を目的として、施設利用料のキャッシュレス化について

検討を進めます。

併せて、改修工事を行う県営上田野球場及び多目的グラウンドについては、所管課と連携し、工事後を見据えた利用促進策の検討・研究を行います。

区 分	管理施設
指定管理施設	上田古戦場公園 ・多目的グラウンド ・室内多目的運動場 ・古戦場テニスコート 東コート 7 面・西コート 12 面(R7. 4 月) ・都市公園施設
業務管理施設	県営上田野球場（令和 8 年度大規模改修工事）

#### (1) 多目的グラウンド

安全・安心・快適に利用していただくため、日常的な点検をはじめとした安全管理の徹底に努めます。なお、9 月から人工芝生化工事が予定されていることから、工事期間中は利用者への丁寧な周知と安全確保を最優先に対応するとともに、関係機関と連携し円滑な工事实施に努めます。

工事完了後は、スポーツ大会等の利用促進を図り、市民により一層親しまれる施設運営を推進します。

#### (2) テニスコート・室内多目的運動場

更なる利用者増加に努める一方、安全・安心・快適に利用していただくために、日々の安全管理の徹底に努めると共に、利用者ニーズに対応した気軽に参加できるテニススクールの開催や、空き時間を有効利用した貸しコートの運営等を行い、テニスをはじめとするスポーツ活動の場を提供します。

また、ソフトテニス・硬式テニス競技の普及と信州やまなみ国スポに繋がるスクールやイベントを行い、注目度を高めながら、より一層の需要喚起を図ります。

#### (3) 県営上田野球場

令和 8 年度は大規模改修工事に伴い、施設の使用を中止しますが、可能な範囲において必要な改修・整備を行い、施設機能の維持・向上に努めます。

#### (4) 自主事業の実施

①上田古戦場公園が持つポテンシャルを最大限に活用し、市民ニーズに対応したプログラムを企画・実施します。

②当協会の目標達成に向けたアクションを行い、持続可能な収益事業を研究しながら、当協会の財政基盤確立を目指します。

### 11 財源確保と賛助会員の募集拡充

組織の充実、財務体質の強化を図るため、協会の理念やそれに基づくスポーツ協会の支援者としての賛助会員を募ります。また、現在の会員を含めて、会員増強、会員継続、退会防止に向けた検討を行ない、財政基盤の確立に努めます。

(1) 賛助会員の継続と新規確保に努めます。

(2) 新規賛助会員の拡充を図るため、役員・加盟団体相互の協力を得て取り組みます。

## 12 創立 80 周年記念事業について

これまでの歩みを振り返るとともに、関係団体・市民への感謝を表し、次代のスポーツ振興につながる事業内容を企画する。記念式典や記念イベント、記念誌の作成等について、総合企画委員会等と協議しながら実施の可否及び内容を検討する。

## 13 他機関・他団体事業との連携・協力

地域に開かれた横断的な組織づくりを目指し、他団体と連携協力を図ります。

- (1) 市民団体・企業等のスポーツ大会開催支援と、審判員等の派遣に協力します。
- (2) (公財)日本スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会の開催事業に対し協力します。
- (3) 東信地区スポーツ協会(東御市・小諸市・佐久市)との情報交換を行い、相互の連携強化を図ります。  
併せて、県内の体育・スポーツ協会及び各種スポーツ団体との連携を推進します。
- (4) 障がい者スポーツ団体との連携を図ります。
- (5) その他、関係団体との連携を図ります。